

# Green Egg



【2024年1月号】



今年もどうぞよろしくおねがいいたします。

ゴルフ場のジュニア料金情報、ジュニア会員証更新、春休みの春季大会の日程のお知らせです。  
更新手続きは、お忘れなきようお早めをお願いします。



## 1. 広島県ジュニアゴルフ会員特典のご案内

### 『ゴルフ場ジュニアゴルフ会員向け特別料金設定情報』

広島県内のゴルフ場では、ジュニアゴルフ会員向けに特別料金を設定していただいています。  
まだラウンド経験のない場合は、練習場の先生にラウンドできるか相談してください。  
先生からOKがでたら、ぜひラウンドしてみましょう。

**別紙『ゴルフ場ジュニアゴルフ会員向け特別料金設定情報』をご確認の上、ゴルフ場へジュニア会員であることを伝えて予約を入れてください。**

**ラウンド当日は、フロントでジュニアゴルフ会員証を提示してください。会員証の提示がないとジュニアゴルフ会員特別料金が適用されないことがありますのでご注意ください。**

**18歳未満の方はゴルフ場利用税が免税となります。非課税申請の為、学生証、健康保険証等をご持参ください。**



ジュニア会員向け特別料金は、加盟クラブにジュニア育成活動へのご理解をお願いし、ご協力を得て設定していただいております。①予約時にはジュニア会員であることを伝える。②ジュニア会員証を提示する。③クラブハウスでは挨拶をして、エチケットマナー・ルールを守る。④一般のお客様へご迷惑にならないよう心がける。ゴルフ場は、土曜・日曜・祝日は特に混雑します。混雑状況によってはご利用になれない場合もあります。特別料金でのラウンドは、加盟クラブ、ジュニア会員のみなさんそして保護者の方のご理解とご協力があってこそ継続できることです。その旨を充分ご配慮の上、ご利用いただきますよう宜しくお願いします。

## 2. 広島県ゴルフ協会ジュニアゴルフ会員証登録更新手続きのお願い

現在お持ちのジュニアゴルフ会員証の有効期限は **2024年3月31日迄**です。

ジュニアゴルフ会員資格は、高校3年生卒業年の3月末日迄です。

更新該当者の皆さんは、別紙「会員証登録更新手続きのご案内」をご覧ください、

**同封の払込取扱票にてお早目にお手続きをお願いします。**

## 3. 「ジュニアゴルフスクール令和5年度第2期体験メニュー受講生」募集

令和5年度（2023年度）第2期体験メニューの受講生を募集します。

みんな楽しくゴルフをしましょう。

**募集期間：2024年1月2日（火）～1月19日（金）**

**受講期間：2024年1月20日（土）～3月23日（土）**

受講申込書は実施練習場にあります。練習場へお申込みください。



（裏面へ続きます）

## 4. 春季合同練習会・記録会開催について

春休みの合同練習会と体験生対象のゴルフ場体験、記録会は下記日程での開催を予定しています。

要項・申込書は、参加資格のある会員の方へ後日郵送いたします。

大会名称	開催日	開催会場	参加資格	実施方法
合同練習会 ゴルフ場体験	【東部地区】 2024年3月26日（火）	三原CC	東部地区対象練習場 ・レベルC2・D・E ・令和5年度第2期体験生	午前と午後の2部制。 レベルと年齢等により、1組3名程度の 組に分かれ、1名の指導者が担当し、 基本的なルール、エチケット・マナーを 指導。4～6ホール予定。
	【西部地区】 2024年4月2日（火）	戸山CC	西部地区対象練習場 ・レベルC2・D・E ・令和5年度第2期体験生	
記録会	2024年3月28日（木）	フォレストヒルズ G&R	・レベルB・C1 ・高ゴ連所属会員（初級）	レベルB…18ホールラウンド レベルC1…9ホールラウンドとルール講習

レベル A 対象の競技会は、春休みは開催しません。次回は、夏休みに開催します。

### ～ 冬のゴルフ ～

いよいよ冬本番です。寒さが厳しくなる冬でもゴルフを楽しみたいですね。

でも冬のラウンドでは、「あれ？これだけしか飛んでない」「いつもは超えているバンカーにつかまってしまった」と感じたり、経験したりしたことはないですか？

みなさんも薄々気づかれているかと思いますが、冬のゴルフ、ボールは飛ばないのです。なぜ飛ばないのか原因を考えてみましょう。

まず、寒いと体がこわばって動きにくくなり、着込んで厚着にもなります。

体がこわばると肩の入りや腰の動きが鈍くなります。厚着になると体が回りにくく、捻転が不十分になります。いずれもヘッドスピードに影響がでてきます。

着ている服の影響でヘッドスピードが3～5m/s（メートル毎秒）落ちるといった測定結果もあります。

そして、もうひとつは、気温です。気温が低くなればなるほど空気抵抗が大きくなります。

空気中の水分が収縮して密度が高くなるためです。ボールは空気の中を飛んでいきます。

気温の低い冬は、空気抵抗が大きくなり、ボールに受ける抵抗も強くなり、飛距離がでなくなります。

ちなみに夏は気温が高いので、空気中の水分が膨張して抵抗が小さくなります。

同じように打っても、冬と夏とでは飛距離に差がでてくるんですね。

冬は、体が思うように動かない、空気抵抗が大きくなるといった原因で、冬は夏に比べて、飛距離が約10～15ヤードほど落ちてしまいます。

飛ばないからと無理に体を動かすと関節や筋肉をいためてしまうので、気をつけてくださいね。

冬のラウンド対策として、飛距離が出ないことを前提にプレーし、いつもより大きめの番手を持って、コンパクトなスイングを心がけていきましょう。

また、冬におすすめの練習は、アプローチやパターのショートゲームの練習です。アプローチやパターは動きが小さいので季節を通して違いはありません。ゴルフは、狙った場所に飛ばすことが大事です。

冬のあいだに、アプローチとパターの練習に取り組み、距離感や方向性を養い、さらなる上達を目指していきましょう。



編集・発行／広島県ゴルフ協会・同ジュニア育成委員会

〒730-0016 広島市中区幟町 14-2 ウエセン幟町 201

TEL 082 (555) 8231 / FAX 082 (555) 8232

メール info@hgfa.jp ホームページ <https://green-egg>